

薄暮、夜間の事故防止

ハイビーム、こまめに切り替え、事故防止

- ※ 早めのライト点灯（日没時刻前に必ずライト点灯）
- ※ 薄暮の時間帯は、目の機能が低下 スピードダウンを！
- ※ 夜間走行時は、ハイビーム使用が基本 早目に危険発見を

夕暮れ時に、交通死亡事故多発

- ◇ 10月～12月 午後4時～午後6時
- ◇ 行き来・自転車
- ◇ 通勤、仕事中

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

<子ども・自転車の『飛び出し』を、予測して、『スピードダウン』が重要>

「バック確認OK！」

「交差点確認OK！」

「積み降ろし確認OK！」

○ 運転に集中して、進路の安全確認を徹底しましょう！

(よそ見は厳禁！ 人や動物の急な飛び出しに注意！)

○ 通り慣れた道にこそ要注意！

(普段から通り慣れた道であっても、道路環境は常に変化しています)

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう◆

○ 積み降し作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう

○ 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう

○ ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降し作業時 ユニック作業に注意しましょう

「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと 『逃げ場』の確保

交通死亡事故多発で、『緊急事態宣言』

横断歩道付近で、取り締まり強化

○ 高齢者が大型ダンプにひき逃げされ死亡

○ 横断歩道の小学生3年生が、はねられ死亡

2020/10/9(金) 14:54

相次ぐ死亡事故の発生を受け「交通死亡事故多発緊急事態宣言」が出された。愛媛県内では、今月6日に96歳の男性が大型ダンプに、ひき逃げされて死亡した他、横断歩道を歩いて渡っていた小学3年生の女の子が車にはねられ死亡するなど、8日までの10日間で交通死亡事故が5件発生している。この事態を受け、県や県警などで組織する「交通安全県民総ぐるみ運動県本部」は「交通死亡事故多発緊急事態宣言」を発令した。警察が横断歩道付近での取締りなどを強化する。

かなりのスピード 民家の塀に衝突、横転

運転手ら自力で脱出・けが人なし

◇気のゆるみ、『スピード』を出し過ぎていませんか？◇

2020/10/9(金) 21:12

9日、高知県で軽自動車が民家のブロック塀やエアコンの室外機などに衝突して、横転する事故がありました。車には男性（21）と女性（18）が乗っていて、一時車内に閉じ込められましたが自力で脱出しました。2人にけがはありません。目撃者によると事故当時かなりのスピードが出ていたということです。

午前4時 見通しの良い交差点 街灯はなく暗かった

道路を渡っていた高齢女性はねられ、意識不明の重体

警察は、日没や明るくなる前のライト点灯を呼びかけています

2020/10/9(金) 11:55

9日午前4時半ごろ熊本県の国道の交差点で軽ワゴン車が道路を渡っていた女性（83）をはねました。女性は、全身を強く打っていて、意識不明の重体のまま病院に運ばれ、その後、死亡が確認されました。現場は見通しの良い交差点で一部に横断歩道もあるものの、街灯はなく、当時、辺りはまだ暗かったとみられています。軽ワゴン車を運転していた男性会社員（26）は、警察に対し「目の前に黒いものがとびこんできた」と話しているということです。警察は日没や明るくなる前のライト点灯を呼びかけています。